

# 製品安全データシート

会社名：昭和製薬株式会社  
作成：改訂 平成 28 年 9 月 16 日

製品名（化学名・商品名） 70%酢酸

## 1.化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 70%酢酸  
会社名 昭和製薬株式会社  
住所 大阪府守口市南寺方東通 1-4-12  
電話番号 06-6996-5111  
FAX番号 06-6996-5107  
メールアドレス [info@showa-seiyaku.com](mailto:info@showa-seiyaku.com)  
緊急連絡電話番号 06-6996-5111

## 2.危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性	自然発火性液体	・・・区分外
	自己発熱性物質及び混合物	・・・区分外
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	・・・区分 5
	急性毒性（経皮）	・・・区分 4
	急性毒性（吸入：蒸気）	・・・区分外
	皮膚腐食性/刺激性	・・・区分 1A-1C
	目に対する重篤な損傷性/眼刺激性	・・・区分 1
	呼吸器感作性又は皮膚感作性	・・・区分 1（呼吸器感作性）
	特定標的臓器/全身毒性・単回暴露	・・・区分 1（血液）
		・・・区分 2（呼吸器系）
環境に対する有害性	水生環境有害性（急性）	・・・区分 3
	水生環境有害性（慢性）	・・・区分外

\*上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない

GHSラベル要素  
絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報 H303 飲み込むと有害の恐れ  
H312 皮膚に接触すると有害  
H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷  
H334 （呼吸器感作性）吸入するとアレルギー・喘息又は呼吸困難を起こす恐れ  
H370 臓器（血液）の障害  
H370 臓器（呼吸器）の障害の恐れ  
H402 水生生物に有害

注意書き

＝安全対策＝

保護手袋・衣類及び保護眼鏡・保護面を着用すること（P280）  
取扱い後はよく洗うこと（P264）  
ミスト・蒸気を吸入しないこと（P260）  
環境への放出を避けること（P273）

＝応急処置＝

皮膚（又は毛）に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと・取り除くこと

皮膚を流水・シャワーで洗うこと（P 303+P 361+P 353）  
汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること（P 363）

眼に入った場合・・・ 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること（P 305+P 351+P 338）

飲み込んだ場合・・・ 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと（P 301+P 330+P 331）

吸入した場合・・・ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること  
（P 304+P 340）

暴露した場合は、医師に連絡すること（P 307+P 311）

=保管=

施錠して保管すること（P 405）

=廃棄=

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること（P 501）

### 3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	単一製品
化学名又は一般名	酢酸 (Acetic Acid)
化学式又は構造式	$\text{CH}_3\text{COOH}$
IUPAC名	エタン酸
CAS番号	64-19-7
濃度又は濃度範囲	酢酸 70%
官報公示整理番号（化審法）	2-688
TSCA登録	有り
EINECS番号	200-580-7

### 4.応急処置

眼に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること

皮膚に触れた場合 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと・取り外すこと、皮膚を流水・シャワーで洗うこと。直ちに医師に連絡すること

吸入した場合 被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること

### 5.火災時の措置

消火剤

水・粉末・耐アルコール泡・二酸化炭素

使ってはならない消火剤

飛散防止の為棒状注水は行わない

特有の消火方法

大量の噴霧注水、または耐アルコール泡で消化する

小規模な火災に対しては、二酸化炭素・粉末消火設備等で消化する

消火活動は可能な限り風上から行う

消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が放出しないよう適切な措置を行う

消火を行う者の保護

刺激性の酢酸蒸気・ミストを吸入しないよう、呼吸保護具を着用する

### 6.漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う

作業の際には保護具を着用し、飛沫などが皮膚に付着したり、蒸気・ミストを吸入しないようにする

環境に対する注意事項 漏出物を直接河川や下水に流してはいけない

封じ込め及び浄化の方法・機材

- 少量の場合・・・ 乾燥砂等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する
- 大量の場合・・・ 土砂等で流出防止を図り回収し、残留分は徐々に注水して希釈し、炭酸ナトリウムで注意深く中和する

#### 二次災害の防止策

- 付近の着火源となるものを速やかに取り除くとともに消火剤を準備する
- 火花を発生しない安全な用具を使用する

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

- 技術的対策
  - ・・・ 保護眼鏡・保護手袋等の適切な保護具を着用する
  - 作業場の換気を十分に行う
  - 取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための装置を設置する
  - 取扱い後は手・顔等をよく洗い、うがいをする
- 局所排気・全体換気・・・ 取り扱う場合は、局所排気内で取り扱う。
- 注意事項
  - ・・・ 蒸気の吸入を避ける。
- 安全取扱い注意事項・・・ 混触禁止物質との接触を避ける

#### 保管

- 保管条件
  - ・・・ 耐食性の密封容器に入れて保管する
  - 高温、直射日光を避け、換気のよい冷所に保管する
  - 混触禁止物質とは隔離して保管する
- 容器包装材料
  - ・・・ ポリエチレン缶・ドラム・タフテナー・アトロン缶・コンテナ・タンクローリー

### 8. 暴露防止及び保護措置

#### 許容濃度

- ※日本産業衛生学会   ～酢酸～10ppm(25mg/m<sup>3</sup>)
- ※ACGIH                ～酢酸～TWA 10ppm (25mg/m<sup>3</sup>)
- STEL 15ppm (37mg/m<sup>3</sup>)

#### 設備対策

- 火気厳禁とする。取扱いについてはできるだけ密閉された装置・機器又は局所排気装置を使用する
- 取扱い場所の近くに、眼の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する

#### 保護具

- 呼吸器の保護具           ・・・ 呼吸用保護具
- 手の保護具                ・・・ 保護手袋（ゴム手袋）
- 目の保護具                ・・・ 保護眼鏡（安全ゴーグル）・保護面
- 皮膚及び身体の保護具    ・・・ 作業衣・作業帽・ゴム長靴

### 9. 物理的及び化学的性質

- 外観（物理的状態・形状・色など） 無色の液体
- 臭い                        酢酸臭
- pH                         ※3.4（0.01M溶液）
- 融点                        ※16.7℃
- 沸点                        ※118.2℃
- 引火点                     無し
- 発火点                     ※427℃
- 燃焼性                     該当しない
- 爆発範囲                  ※5.4～16vol%（空气中）
- 蒸気圧                     情報なし
- 蒸気密度                  ※2.1（空気=1）
- 比重                        1.07
- 溶解度                     水・アルコール・エーテルなどと任意の割合で混和する
- オクタノール/水分配係数    ※log Pow= -0.17
- 分解温度                  情報なし
- その他のデータ            情報なし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	・・・	常温・常圧下で安定
危険有害反応可能性	・・・	酸化剤・塩基と激しく反応する。多くの金属を腐食し、引火爆発性の水素ガスを発生する。
避けるべき条件	・・・	加熱・裸火・スパーク・発火源・混触禁止物質との接触
混触禁止物質	・・・	可燃性物質・アミン・酸化剤・塩基・ハロゲン・酸・過酸化剤・金属
危険有害な分解生成物	・・・	一酸化炭素・二酸化炭素

## 11. 有害性情報

刺激性	※ラビット	525mg open:SEVERE (皮膚)
	※ラビット	50mg/24H:MILD (皮膚)
	※ラビット	5mg/30S:MILD(眼)

### 急性毒性

吸入毒性・・・	※マウス LCLo	5620ppm/1H
	※ラット LCLo	16000ppm/4H
	※ヒト TLo	816ppm/3M

経口毒性・・・	※ラット LD <sub>50</sub>	3310mg/kg
	※ラビット LDLo	600mg/kg

経皮毒性・・・	※ラビット LD <sub>50</sub>	1060 μL/kg
	※ラット LDLo	0.25mg/kg

### 皮膚腐食性/刺激性

動物実験で、50%以上の濃度の酢酸投与で皮膚の壊死及びやけどが見られ、腐食性である

### 眼に対する重篤な損傷/刺激性

ウサギにおいて、液体氷酢酸は眼に破壊的な損傷を起し、16%の酢酸は恒久的な角膜損傷を起した。また、人での事故で角膜の麻痺や混濁は永久に残った

### 呼吸器感作性又は皮膚感作性

(呼吸器感作性) 人の吸入暴露で気管支喘息など吸入過敏症が誘発され、職場喘息が報告されている  
(皮膚感作性) 情報無し

生殖細胞変異原性 情報無し

発がん性 情報無し

生殖毒性 情報無し

### 特定標的臓器/全身毒性―単回暴露

人において藩種性血管内凝固障害、重度の溶血のような血液への影響が報告されている。  
また、人での吸入暴露による鼻・上気道・肺に対する刺激性が報告されている。

特定標的臓器/全身毒性―反復暴露 情報無し

吸引性呼吸器有害性 情報無し

## 12. 環境影響情報

生態毒性	※オオミジンコ	EC <sub>50</sub> (24hr) 47mg/L
残留性/分解性	※良分解性	
生体蓄積性	情報無し	
土壤中の移動性	情報無し	

## 13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

海上規制情報	IMOの規定に従う
UN No.	2790
Proper Shipping Name.	ACETIC ACID, GLACIAL
Class	8
Packing Group	II
Marine pollutant	Not Applicable
航空規制情報	ICAO・IATAの規定に従う
UN No.	2790
Proper Shipping Name.	Acetic acid, glacial
Class	8
Packing Group	II

## 国内規制

陸上規制情報	非該当
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う
国連番号	2790
品名	酢酸
クラス	8
容器等級	2
海洋汚染物質	非該当
航空規制情報	航空法の規定に従う
国連番号	2790
品名	酢酸
クラス	8
等級	II
緊急時応急措置指針番号	153

## 輸送の特定の安全対策及び条件

「取扱い及び保管上の注意」の項の記載による。運搬に際しては、容器からの漏れがないことを確かめ転倒・落下・破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う

## 15.適用法令

船舶安全法	: 危規則第 2 条危険物等級 8 腐食性物質（濃度が 50 質量%以上 80 質量%以下のもの、正 8 容器等級 2）
航空法	: 施行規則第 194 条危険物腐食性物質（濃度が 50 質量%以上 80 質量%以下のもの、QG 等級 2）
海洋汚染防止法	: 施行令別表第 1 有害液体物質（乙類）
労働安全衛生法	: 施行令別表第 18 条の 2[名称等を通知すべき危険物及び有害物（MADS 対象物質）
消防法	: 非危険物
港則法	: 施行規則第 12 条危険物（腐食性物質）（濃度が 50 質量%を超える水溶液）
バーゼル法	: 第 2 条特定有害廃棄物等（0.1 重量%以上含む）

## 16.その他の情報

### 引用文献

- ①化学大辞典
- ②THE MERCK INDEX
- ③STN データベース (MSDS-OHS、RTECS)
- ④The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data
- ⑤神奈川県化学物質安全情報提供システム(kis-net)
- ⑥国際化学物質安全性カード(ICSC)
- ⑦MSDS(Fisher Scientific)
- ⑧MSDS(シグマアルドリッチジャパン(株))
- ⑨GHS 分類結果（酢酸）（製品評価技術基盤機構）
- ⑩既存化学物質安全性点検データ
- ⑪ezCRIC(JCDB)

※は 99%酢酸に基づく

## 記載内容の取扱い

全ての資料や文献を調査したわけではないため、情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説

の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく検討されるか試験によって確かめられることをお勧めします。なお、含有量・物理/化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は通常的な取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合は、この点にご配慮をお願いします。